

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		一時保育				所管	教育委員会 児童保育課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	178	計画事業名	一時保育の充実			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1) 安心して子育てできる環境づくり							
		[施策] ② 多様な保育サービスの展開 [63]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区一時保育実施要綱					
	事業対象	利用月の1日現在満1歳(緊急保育は利用月の1日現在生後8ヶ月)から就学前の児童							
	事業目的	一時的に保育に欠ける児童に対し、必要な保育を行うことにより、保護者の子育て支援と児童福祉の増進を図る。							
	事業内容	[実施園] 坂本保育園・東上野保育園・浅草橋保育園・ことぶきこども園(委託) 緊急保育は定員に空きがある園の場合1名受入可 [定員] 一時保育室 各5名 [保育時間] 午前9時～午後5時 ※給食あり [保育の種類] 緊急保育・非定型保育・私的事由保育・里帰り出産 [保育料] 1日1,500円・区民税5,000円未満の世帯は1日1,000円・非課税世帯は無料 (同世帯で同一日の2人目以降は上記保育料の7割の金額)・里帰り出産は1日2,000円							
	委託の有無	一部委託	委託内容	一部の園について、業務委託					
	補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	延利用人数	(人)	6,000	5,157	4,768	4,997		
		成果指標	利用率	(%)	86.0	87.8	81.9	85.2	
	決算額 (単位:千円)				35,351	35,432	35,235		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			56,557	51,818	48,091		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			6,241	6,128	6,304		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			62,798	57,946	54,395		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			4,785	4,217	4,597		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			7,393	7,517	7,416		
一般財源(区負担額)			50,620	46,212	42,382				
前年度から改善した事項									
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	利用人数は減少しているものの利用率は80%を超えており、区民の一時保育へのニーズは高い。特に就労理由(非定型保育)の利用者は全体の64%を占めており、その対応が求められている。						
	効率性	3	事業手法は直営のほか指定管理による民間活力を生かした運営にも取り組んでいる。						
	手段の適切性	3	事業手法は直営のほか指定管理による民間活力を生かした運営にも取り組んでいる。						
	目的達成度	4	非定型(就労)・私的事由(通院・学校行事等)の利用者が全体的に増加しており、成果目標はおおむね達成されている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性				
一時保育の利用事由としては、パートタイム等の短時間就労を事由とした非定型保育の利用者が多いが、リフレッシュ等の理由を問わない利用の要望も寄せられている。こうした状況を踏まえ、かつ待機児童の解消にも資するように、一時保育事業の見直しを進めていく。また、申込手続きについても利用者の負担軽減ができるよう見直しを進めていく。					改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		